

Banksia  
Trio  
ジャズシーンを  
牽引する  
トッププレイヤー  
たちによる  
唯一無二にして  
無敵のトリオ  
比類なき  
グルーヴの渦  
溢れるように  
生み出される  
美しく  
スリリングな音楽



林正樹

須川崇志

石若駿

Photo: Yuka Yamaji

Piano

Bass

Drums

Banksia Trio 2024 9/28 [土]

宇都宮市文化会館 小ホール  
17:30 開場 / 18:00 開演

全席指定 5,000円 | 6/29 国発売

◎プレイガイド：  
□宇都宮市文化会館プレイガイド ☎028-634-6244  
□栃木県総合文化センタープレイガイド ☎028-643-1013  
□FKDショッピングプラザ宇都宮店 (3F) ☎028-623-5269  
□CNプレイガイド ☎0570-08-9999 <https://www.cnplayguide.com>  
※未就学児入場不可  
※車椅子席をご希望の方は、宇都宮市文化会館プレイガイドにお問い合わせください。  
◎主催：公益財団法人うつのみや文化創造財団 (宇都宮市文化会館)  
◎企画制作：OZAWA ART PLANNING LLC

## Banksia Trio バンクシア・トリオ

2017年に須川崇志が林正樹、石若駿に声をかけて結成されたジャズトリオ。同年8月8日に最初のライブが都内老舗ジャズクラブ「Body and Soul」で行われる。2020年1月には、岡本太郎記念館の館長でもある平野晁臣がプロデュースする気鋭のジャズレーベル、Days of Delightより1stアルバム「Time Remembered」を、翌2月には、2ndアルバム「Ancient Blue」を発表。“比類なき疾走感、そして圧倒的な美しさ”、“須川崇志と石若駿が紡ぎ出すうねりのなかを林正樹がリリカルに駆け抜ける、全く新しいジャズピアノトリオ”などの高評価を得る。翌年2月18日に、同レベルより2ndアルバム「Ancient Blue」を発表。今までに2度のアルバムリリースツアーで、コットンクラブジャパン、高崎芸術劇場、めぐろパーシモンホールなどを含む国内各所でのライブ公演の他、スタジオレコーディングサポートも多数行っている。EPLレコードでリリースされた夏木マリのTokyo Junk Boogie、YUKIの「Terminal」収録曲「泣かない女はいない」や、松たか子主演カンテレ・フジテレビ系ドラマ「大豆田とわ子と三人の元夫」の音楽制作(音楽:坂東祐大)などに参加。Banksia Trioの持ち味である柔軟で幅広い音楽性と強力なグルーブを生かした演奏で好評を得ている。バンド名の由来はオーストラリア原産のヤマモガシ科の花。炎に燃やされることで種子が弾けて播かれるという、その風変わりな繁殖戦略に魅力を感じて命名された。最新アルバムは「MASKS」(2023年6月/TSGW Records)をリリース。11月に同タイトルのLP版をリリース。



# Banksia Trio

at Utsunomiya City Cultural Hall



## Bass ————— 須川崇志 Takashi Sugawa

群馬県伊勢崎市出身。11歳の頃にチェロを弾き始め、18歳でコントラバスを始める。パークリー音楽大学を卒業後、ニューヨークで菊地雅章氏に師事する。帰国後、日野皓正クインテット(2010-16)に加わる。現在は自身主宰のトリオ、Banksia Trio(林正樹、石若駿)をはじめ、渡辺貞夫カルテット、峰厚介カルテット、本田珠也トリオ、八木美知依トリオ、藤井郷子TOKYO TRIO、他多くのグループに参加。これまでに国内外で数多くの国際ジャズフェスティバルに出演。近年は、俳優の金子あいの舞台「平家物語」に即興演奏で参加。2018年にデビューアルバム「Outgrowing」(レオ・ジェノヴェーゼ、トム・レイニー)を発表。バンクシア・トリオでは「Time Remembered」「Ancient Blue」「MASKS」3作のリーダーアルバムをリリースしている。



## Piano ————— 林正樹 Masaki Hayashi

ピアニスト、作曲家。自作曲を中心とするソロでの演奏や、生音でのアンサンブルをコンセプトとした「間を奏でる」、田中信正とのピアノ連弾「のぶまさき」などのプロジェクトの他に、小野リサ、金子飛鳥、徳澤青弦、藤本一馬、akikoなど様々な音楽家とアコースティックな演奏活動を行っている。「クアトロシエントス」「菊地成孔とベベ・トルメント・アスカラル」「Salle Gaveau」などのグループにも在籍。多種多様な音楽的要素を内包した、独自の諧謔を孕んだ静的なソングライティングと繊細な演奏が高次で融合するスタイルは、国内外で高い評価を獲得している。三宅純、椎名林檎をはじめ多岐に渡るアーティストのスタジオワークにも数多く参加。2016年舞台「書女」(主演:黒木華/作、演出:永井愛)、2017年舞台「オーランドー」(主演:多部未華子/演出:白井晃)の音楽を担当。2020年3月にはチェリスト徳澤青弦とのDUO作品をリリース。2021年には映画「すばらしき世界」(監督:西川美和、主演:役所広司)の音楽を手掛けた。最新アルバムは、自身の名前を冠した林正樹グループによるファースト・アルバム「Blur the border」。2024年2月舞台「エウリディケ」(演出:白井晃)の音楽を担当、全公演に出演した。



## Drums ————— 石若駿 Shun Ishiwaka

打楽器奏者。1992年北海道生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校打楽器専攻を経て、同大学を卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。リーダープロジェクトとして Answer to Remember, SMTK, Songbook Trioを率いる傍ら、くるり、CRCK/LCKS, Kid Fresino, 君島大空, Millennium Parade など数多くのライブ、作品に参加。また近年の活動として、山口情報芸術センター YCAM にて、音と響きによって記憶を喚起させることをテーマに、細井美裕+石若駿+YCAM 新作コンサートピース「Sound Mine」を発表。アッセンブリッジ・ナゴヤにて、旧・名古屋税関港察全体をステージとした回遊型パフォーマンス「石若駿 × 浅井信好ライブセッション」を行う。自身のソロ演奏が、山本製作所 100 周年記念モデル「OU- オウ」PV、フィガロジャン新連載 山田智和監督「虹の刻第 15 章」のオンラインスペシャルムービー、世界的建築家、妹島和世氏設計による大阪芸術大学アートサイエンス科新校舎のドキュメンタリー映画「建築と時間と妹島和世(監督・撮影 ホンマタカシ)」の音楽に抜擢。また、自作の協奏組曲「playgroundz (for percussion)」を2023年 HTB ジルバスターコンサートにて札幌交響楽団と共に初演するなど活動は多岐に渡る。さらには、2023年に公開された劇場アニメ「BLUE GIANT」では、登場人物の玉田俊二が作中で担当するドラムパートの実演奏を手がけた。海外アーティストとの共演も多く、最新アルバムは、自身のオリジナル作品を集めた「Songbook 6」。

## 宇都宮市文化会館 Utsunomiya City Cultural Hall

栃木県宇都宮市明保野町7-66 ☎028-636-2121 第1・3月曜(祝日の場合は翌平日)は休館

◎プレイガイド: ☎028-634-6244

【営業時間】9:00~19:00 ※機械保守点検日は17:00まで  
窓口での直接販売、電話予約(発売日の14:00開始)にてご購入いただけます。

公演当日は会館駐車場および周辺道路が混雑する可能性がございます。公共交通機関でのご来場にご協力ください。

- ◎アクセス: □東北新幹線、JR宇都宮線をご利用の場合 ..... □東武宇都宮線をご利用の場合 .....
- ・東北新幹線—東京駅より宇都宮駅まで約50分
  - ・JR宇都宮線—新宿駅より宇都宮駅まで快速で約100分
  - ・宇都宮駅からはバス(約20分)またはタクシーをご利用ください。
  - ・南宇都宮駅より徒歩(約7分)またはタクシーをご利用ください。
  - ・東武宇都宮駅よりバス(約15分)またはタクシーをご利用ください。

※会場最寄りのバス停留所「文化会館前」発/東武宇都宮駅およびJR宇都宮駅方面行き最終バスは21:06です。(2024年4月現在)

## News / Information



ホームページ LINE X Instagram

<http://www.bunkakaikan.com>